

和蘭外科要方

✕
0 / 3-1

494.2
Or-8

No. 3208

R 013-1



富士川文庫
3054

和蘭外科要方序

蓋シ從來世間ノ外科者流多クハ和蘭ヲ以テ云フルトモ其
然レニ高沖ノ法方一ニ之ヲ寄陽ノ訳司ヨリ其傳ヲ受ケ
拱壁堂ナラス之ヲ遷中ニ藏シ製メ以テ治療ニ施スヨリ
他ナシ嘗テ壽齋 杉田老先生之ヲ嘆キ初メテ和書籍ヲ撰
訳シ其確説的法ヲ得テ之ヲ治術ニ試ムルニ奇効良能ヲ
奏スル一ハカヲス故ニ来テ治ヲ請ヒ藥ヲ求ル者門下ヲ
為スニ至ル実ニ和蘭瘍科ヲ以テ天下ニ公ニ名トスルハ
老先生ヲ以テ權輿トナシ今我壽陽生先風ニ其業ヲ
紹キ来蘇ニ志スルノ暇ニ藉數語ヲ訳定シ彼方近時事ヲ
行フテ簡便ノ良法捷徑奇術ヲ得テ之ヲ治術ニ施スニ尽
ク効驗アラザル一ハカシ予先生ノ門ニ遊ヒ親シノ折檻ノ
場ニ在右シ日用スル所ノ方法ヲ輯録シ傍其主治ヲ奉ケ
遂ニ一小冊子ヲナス之ヲ崎崎司傳來ノ方法ニ較并ハ
氷炭ヲナラス実ニ建城ト云フハシ然レモ予特リ之ヲ

ツ預メ辨試スルヲ要トス故ニ常ニ先生令姪蔡卿先生説
定スル所ノ瘍医方範中載スル所ヲ略記メ左ニ挙ク其詳
説如キハ里々本條ニ記ラ之ヲ看ルヘシ
一蓋シ外教ノ藥劑其債功ヲナスノ理五等ノ區別アリ
其數一喘收管ヨリメ通達スル凡リ皮膚ニ微細ノ喘收管ナ
ルモノ有ラ静脈ノ末梢ニ連リ常ニ稀液ヲ喘收シテ以テ
静脈管中ニ送輸ス故ニ外教ノ藥劑ニ於ケルモ尚其喘收
管ヨリメ静脈管中ニ通達メ血液中ニ運輸シ各々其功債
ラナスアリ則チ發泡膏ヲ貼シテ腎及膀胱ニ微腫ヲ發シ
芦荟ヲ外教メ下利ヲ發スル等之ヲ以テ知ルベシ
其二雀見龍度ヨリ運轉スル凡リ動脈ノ端末微細ニ静
脈ニ相連ルル凡リ凡リ雀見龍度ト云フモ動脈ノ末梢閉塞
スルトキハ血液ヲ雀見龍度ニ送輸スル一能ハス因テ自
ラ空虚ヲ爲ス之ニ由テ外教ノ藥劑其空虚ヲナスノ雀見
龍度ヨリ喘收メ而メ又静脈管中ニ運輸シ以テ効債ヲナス

其三皮膚腠理ヨリ貫透スル蓋シ身体諸器ハ微細ノ微細
ニテ徑徑ニ相但微スルヲ以テ自ラ窠狀腠理為ス故ニ外教
ノ藥劑皮膚腠理ヨリメ遂ニ脂膜ニ及ビ骨ニマデ貫透ス之
ヲ散スルニ一塊ノ肉ニ塩ヲ掺スレハ通肉尽ク塩味トナ
リ一箇ノ骨ヲ指ニ浸セハ全骨柔軟ナルヲ以テ之ヲ知ベシ
其四寒濕ノ氣直ニ滲徹ス寒者クハ温燥ノ氣ハ脈管
ヲ喘收シ俟タス腠理ノ貫透ニ拘ラズ直ニ皮膚ヨリ骨
マテ直徹ス如何ト夫レハ痲症ヲ患ル者ハ頭顱ニ暫時烙
鉄ヲ施スル必蓋ヲ通徹メ直ニ腦髓ニ微腫ヲ發ス又凍死
セリ數類ノ屍ヲ解觀スルニ骨體モ又氷凝セルヲ以テ知ベシ
其五神至ニ申テ感觸スル凡リ諸藥劑ヲ貼入レハ直ニ皮
下ノ神至ニ感觸シ其部分ノミナラス遠ク隔ルル各部ト
虽ニ連体トメ一系ナルヲ以テ相感動シ尚其部ニ施スル
一般ノ効債ヲナス假令ハ冷水ヲ陰囊ニ懸メ忽チ血ヲ
運ビテ芳香ノ膏藥ヲ心窩ニ貼メ冠頭ヲ鎮止スル等ナリ如シ

右五等ノ區別アルヲ以テ医家宜ク精意ニ研窮メ迄症ノ
 方法ヲ処スルヲ所要トナス
 一婦中藥方異ニメ主治全シキ者アリ然レト重複ノ属ス
 ルガ如シト由ニ然レド何症ニテ中法ノ律切ヲ為ス者アリ
 又乙法ノ良能ヲ奏スル者アルヲ以テナリ
 一主治中藥ル所ノ病各案瘍疔壞瘍等ノ如キ支那書籍中
 載セザル者アリ此レハ和蘭此病アリテ支那其病ナキハ
 非ス其因ル所各々異ナルヲ以テ其各々命スル亦同シカ
 ラザルアリ其起回微候治法ノ如キ瘍科新説ニ詳ナリ此レ
 之ヲ見ルベシ

和蘭外科要方目次

- 卷之上
- 救急劑
- 官粉膏
- 金銀膏
- 清眼膏
- 金公水
- 愈創水
- 明礬水
- 皓礬水
- 双礬水
- 石灰水
- 蒸鉛醋
- 逐鉛醋
- 玫瑰煎
- 刺刺藥
- 赤風香劑
- 復和劑膏
- 蜀葵膏
- 刺黃龍膏
- 松桐油
- 百合油
- 苦薏油
- 鷄卵油
- 亞灰液
- 融解劑
- 石鹼膏
- 神水膏
- 石鹼油
- 硫黃香油
- 小直噴劑
- 勇濟香劑
- 強壯劑
- 結揮發膏
- 華乳香油
- 玫瑰油
- 鱉腦精膏
- 淨衝勁精
- 蘇芸香洗
- 蘇頭膏
- 蘇頭膏

○卷之下

清涼劑

清涼膏

羯布羅膏

若把兒膏

蕃薇水

玫瑰密

防膏劑

防膏水

玄水精

龍峇水

壇精蜜

防膏散

溫煖劑

化膿膏

瀝青膏

棄泡硬膏

棄泡軟膏

艾子散

除毒劑

除毒膏

既日多膏

疾癩膏

赤明香油

除除米

腐蝕劑

酸灰膏

龍腦蝕油

換刀水

發烟海塩精

羅义和並腐蝕散

治愈劑

華蓋膏

諸义和並膏

沒藥油

愈創香油

小直麴油

消痰水

奇采水

青龍乳

通計六十六方

接花湯
礪石散



和蘭外科要方卷之上

錦腸杉田先生

門人

関只胤自安

輯録

○收斂劑

諸脉纖維ノ弛緩衰弱スル者ヲ牽縮強固シ温濡

潰瘍ヲ乾燥枯亦令ハ乾出ハ蒸劑ヲ入

官粉膏ウイツニ・サル

官粉細末

白蠟二十

虎油九

右蠟ト油トヲ取り溶化メ濃造シ稍冷シテ俟テ徐々

官粉ヲ加テ手ヲ止メテ攪攪煉化大樽樽封シ貯シ

主治氣傷火傷潰瘍等ヲ乾愈ス

金密膏ウツクエニチムニツトリチユム

金密膏細末

薔薇油二十

巖醋六

右研和硬軟度ヲ得テ潔白トナルヲ俟テ收メ貯フ

主治肌膚嫩腫ヲ消シ小瘡疥癩ヲ乾ス

清眼膏
明礬^{細末} 鷄子白^個

右鷄子白ニテ明礬ヲ溶化シ辰トナシ布片ニ塗リ眼
ニ貼シ一時許ニメ洗ヒ忒リ其後一時許ヲ任テ復貼ス

金公水
右調勻シ眼硝子鏝貯フ

涵鉉醋^美 燒酒^錢 蒸餾水^錢

主治眼目嫩腫打撲青斑創傷剥皮凍瘡粉剝輕易ノ滌

火傷ヲ治ス

愈創水
右硝子燻^ニ内ニ固封シ藥氣ヲ混和令此^一八日慮過

沙糖^{百六} 燒酒^錢 醋^{拾八} 糖^{拾八}

右硝子燻ニ内ニ固封シ藥氣ヲ混和令此^一八日慮過

主治金刃創瘡ヲ愈シ嫩熱腫痛ヲ消シ及輕易ノ出血
ヲ遏止ス

明礬水
右攪セ混和シ蒸漏劑トナス

明礬^九 沸湯^{二百八}

主治腕取子宮脫胎脫ヲ收メ諸失血ヲ遏止ス

皓礬水
右研和シ硝子燻ニ貯フ

皓礬^{一分} 蕃薇水^{八分}

主治嫩衝眼多淚眼ヲ治シ凡テ睛房液ヲ淨除ス

雙礬水
右精意研和ス

明礬^錢 兩水^{十六}

主治諸般^{失血}捷効アリ

蝨血ニハ雀子ニ浸シ鼻孔ニ挿入ス

石灰水
石灰^{新燒者} 兩水^{一貫五}

石灰^{新燒者} 兩水^{一貫五}

右石灰ヲ陶器ニ内レ水少許ヅ、加ヘ手ヲ往メス攪
ヤ時々振蕩スル、一六時静定シ上清ヲ取貯フ
主治腺腫瘰癧關節水腫凡テ體佳ノ衰弱ヲ強壯ニ
シ粉糊ノ意液ヲ稀釈ス

〇
三言十二
作三言十

蒸餾醋 木炭 二十

右攪和シ磁釜ノ蒸餾罐ニ内レ蒸餾ス初メニ出ル液
薄ノ液ヲ除キ火ヲ増シ蒸餾メ焦臭生スレハ之ヲ止

又硝子罐ニ貯フ
主治打撲青班ヲ消シ劇症頭痛ニ布尾ニ蘸メ頭ヲ匣
メ捷効アリ

函鉉醋
金密 既 蒸餾醋 九

右硝子罐ニ内レ大陽煮トナス、一十餘日淨過シ貯フ
主治咽喉腫痛瘰癧等ヲ治ス水ヲ加ヘ稀クメ用ユ

玫瑰煎
玫瑰花 綠茶精 沸湯 六

右玫瑰花ヲ沸湯ニ浸出シ冷シ綠茶精ヲ加ヘ用ニ供ス
主治齒頸弛腫痛スル者及ヒ咽喉口内嗽衝等ニ含嗽
劑トナシ用ユ

〇 緩和劑

疑體諸器ノ強硬乾燥スル者弛緩滋潤スルノ劑ヲ云
凡テ辛急ヲ緩和スルニ由テ又止痛ノ効ヲ奏スルナリ

馬寶膏 右シガシナニアルター

粘稠油 百 黃蠟 二 松香 二 的列並 慈那 二

右鍋内ニ内レ文火マ上セ手ヲ止メス攪ヤ濃過シ貯フ
主治堅硬ヲ緩和シ胸腹諸痛支節牽急等ヲ治ス

黃龍膏 右シガシナニアルター
密蠟 二 廣油 精 二

右文火ニ上セ溶解メ厚シ軟膏トナス
主治坚硬シ軟和シ陽炎火傷焮熱腫痛及諸般ノ潰瘍
肌ヲ生シシロシ收ム

糝糊油スワイヤソーリー

芎藭根生鮮者三

胡蘆巴

五ニ合十

海葱ハ身

苧藿油鉄ク片ハ茴香

若葉油

百合

路羅

右先上ノ一味ヲ取り水直豆ニ加入煮熱メ厚シ又

煮テ糝糊トナシ下ノ三油ヲ加入微火ニ上セ煉化メ

濃道ニ貯フ

9

主治 堅硬ヲ軟和シ腫瘍ヲ化熟シ疼痛ヲ鎮止ス

百合油ソーリー

合合花新製者

油百九

右鉛内ニ入レ微火ニ上セ浸出スルホ十ニ時厚豆ニ

渣脚ヲ去リ貯フ

主治 凝結ヲ解キ疼痛ヲ止ム

苦薏油リリ

若葉油新製者

六油百九

右製法上ニ合シ

主治 面瘡頭瘡及耳内腫痛ヲ軟和ス

鷄卵油ソーリー

鷄卵適宜

右煮テ黄ヲ取り鍋内ニ入レ文火ニ上セ手ヲ止メス攪

ヤ油氣出ルニ至テ速ニ布ヲ以テ攪リ硝子罎ニ貯フ

主治 乳頭ニ吻破裂等ヲ軟和シ乾潰瘍剥皮傷ヲ滋潤

瘡合シ又髪ヲ長シ痘瘡等ヲ痕痕ヲ消ス

亞灰液ソリスナレシテナク止

五广油 石灰水浴ニ

舎電 阿芙蓉液西

右調和シ棉撒糸或ハ布片ニ懸シ貼ス

主治 湯火傷疼痛甚シキ者ニ良効アリ

○強壯劑

諸器ノ衰弱ヲ刺戟衝動シ諸液ノ遲滯ヲ活潑徒運
セシムルノ劑ヲ云

揮發膏ヲリッゲレシテ、甚フ

硝所加石灰精等 一油十六 尾腦三

右硝子燬ニ内振蕩メ融ク混和セ令ム

主治皮膚ノ衰弱ヲ衝動健運シ凝滯ヲ散シ瘡癩ヲ鎮

メ疼痛ヲ止ム故ニ諸般ノ寒腫硬倍腫傷冷毒痛等

ヲ治シ咽埃喉腫ニハ屢々頸ニ塗テ珠ニ験アリ

乳香油 オレウム、マステクスル

乳香 油 玫瑰油 九

右磁壺ニ入レ葡萄酒少許ヲ加ヘマク攪和シ密閉シ

文火ニ上セ煮テ乳香烱化スルニ至リ伊豆シ油ヲ取

テ固封シ貯ス

主治神全腰筋ヲ強壯シ痛爪流支痛傷冷毒等ヲ治シ

心四回。擦メ胃ヲ健シ瘡癩ヲ散シ惡心嘔吐下利ヲ治ス

玫瑰油 オレウム、ローヤル

玫瑰花 生鮮草ヲ公ル

右玫瑰花ヲ搗キ硝子燬ニ入レ油ヲ加ヘ固封シ燬

或ハ太陽ニ曬ステ數日ヨク蒸氣ヲ浸出シ磁筒ニ入

レ文火ニ煮ル一小時許水氣ヲキニ至テ布ニ示攪リ

其油ニ又玫瑰花九十六等ヲ加ヘ浸ス一前法ノ如シ

其油ノ如クアス一三四ニメ其油ヲ伊豆シ固封シ貯フ

主治衰弱ヲ強壯ニシ凝滯ヲ解テ腫瘍打撲傷取節痺

疾閃性等ニ良驗アリ頭顱ニ塗テ頭痛ヲ治ス

龍腦精 カムハル、ブランド、空クシ

燒酒 硝子燬者 龍腦ニ攪

右研和シ硝子燬ニ攪メ固封シ貯フ

主治打撲損傷閃性轉筋輕症ノ焮腫傷冷毒ヲ治ス

主治肢節強直牽痛及硬信諸腫ヲ疏解ス
硫黃香油ハルサハ、ワルフル

硫黃花十六 五六油十六 艾火三 上七 木棍三 羊皮

右調和シ磁鍋ニ入レ文火三 上七 木棍三 下三 佳メス
攪マ 煮テ 硫黃尽 煤化 シ油赤 色ト 下ナ 度ト 入
主治拘攣轉筋及寒腫ヲ消散シ又疥癬ニ 良効アリ

接骨湯ヨトヒンデニゴノストローヒンゲ

接骨骨花 苦蕒 麵粉各ホ

右布袋ニ 盛リ 煮テ 蒸漏劑トス
主治履信腫粘液腫ヲ治シ及霍亂水様腫皮膚潰腫ホ
ニ施メ 其毒ヲ 分利シ表發セシム

胸石散ゴードルハンサアエモニアカ

胸石 石菖根 良姜 胡椒各ホ

右末トナシ布袋ニ 包ミ 嗽含テ 疔腫ヲ 湧起セシム
主治咽喉ノ粘液腫ヲ疎解シ及舌癰ヲ 治ス

和蘭外科要方卷之下

錦勝杉田先生閱

門人

関口胤自安輯録

大寄博文泰 校正

○清凉劑

凝體諸部ヲ 直ニ 寒冷ナ ラ令メ 或ハ諸液ノ 沸騰
ヲ鎮止メ 其部ヲ 清凉ナ ラ令ルノ劑ト 云

清凉膏フルクトレシデセルコ

玫瑰油二十 白蠟八 美

右銅内ニ 内レ溶解メ伊豆シ冷水ヲ 和ヘ テ屢々搗テ
之ヲ 晒シ而後水ヲ 去リ玫瑰露及ヒ嚴醋少 許ヲ 入
レ攪ク 十分許膏中十分ニ 露醋ヲ 含有令メ尽ク水氣
ヲ傾ケ去リ收メ貯フ

主治皮膚ノ小瘡ヲ 愈シ小児尿ヲ 醋ヲ 疔ニ 由テ 腿ニ 疔
糜爛スル者ヲ 治ス

獨布羅膏^{ワケカンフル}元ウイッテサルト

官粉膏^{ハキ}

此^ハ腦^ハ六^ハ至

若^ハ广^ハ油^ハ少^ハ許^ハツ加^ヘテ研^和ス

主治^ハ焮^ハ熱^ハ腫^ハ痛^ハヲ凉^ハ解^ハ消^ハ散^ハシ癢^ハヲ去^ハリ諸^ハ瘡^ハ潰^ハ爛^ハヲ治^ス

若^ハ把^ハ現^ハ膏^ハ日^ハ々^ハ子^ハヲレ^ステ^ル

密^ハ陀^ハ僧^ハ 广^ハ油^ハ各^ハ二^ハ百^ハ八^ハ十^ハ八^ハ美

右^ハ鍋^ハ内^ハニ内^レ水^ヲ加^ヘテ又^ハ火^ニ上^セ手^ヲ位^メテ攪^セ

煎^ハ熬^メ硬^膏ノ稠^トナシ鉢^ニ水^ヲ盛^テ其^ハ膏^ヲ投^シ凝

固^セシメ適^宜ノ條^塊トナシ好^ク

主治^ハ焮^ハ熱^ハ腫^ハ痛^ヲ清^涼乾^愈シ疔^毒ヲ消^シ癢^痕ヲ祛^ク

蔷薇水^{ローゼンワータ}

蔷薇花^{生^鮮者^冬月^ハ}

鹽^藏者^夏月^ハ

兩^水盞^宜

大^善對^文本

外^ニ

右^ハ蒸^露錐^ニ内^レ蒸^餾メ露^水ヲ取^リ香^氣減^ス片^ハ

之^ヲ止^ム

主治^ハ焮^ハ腫^ハ眼^及面^部疔^疹行^熱等^ヲ消^シ肌^膚ヲ清^沢ス

玫瑰密^{ローゼンホーニフ}

玫瑰花^{生^鮮者^冬月^ハ}

鹽^藏者^夏月^ハ

蜂^密醃^漬者^三

沸^湯二^百七^十美

右^ハ玫^瑰花^ヲ沸^湯ニ浸^ス一^六時^ニメ罐^ニ内^レ火^ハ

煮^テ半^ヲ減^シ攪^リ汁^ヲ取^リ底^渣ヲ去^リ密^ヲ和

シ煮^テ水^気ヲ蒸^散シ舍^利別^ノ稠^トナ^ス

主治^ハ口^内潰^瘍乳^房破^裂ヲ治^ス又^ハ疔^瘡及^ハ疔^癩潰^爛

スル者^ハ海^塩精^或ハ綠^礬精^或ハ蓬^砂ヲ許^ヲ加^ヘテ

殊^ニ良^効アリ

○温^煖劑

疑^體諸^毒ヲ直^ニ温^煖ナラシメ或^ハ神^聖ヲ戡^刺

シ諸^液ヲ洗^滌ノ其^部ニ温^煖ヲ催^進スルノ劑^ニ云

化^膿膏^{コシツコトバナリキム}

諸^松香^各四^十 黄^蠟各^四十 广^油各^二十

右^上ノ二^味ヲ取^リ鍋^内ニ入^レシ^リ火^ヲ加^ヘテ

火^ニテ煎^熬シ而^テ油^及黄^蠟ヲ加^ヘ煉^化メ軟^膏トナ^ス

主治皮膚瘡ヲ温煖ニシ堅硬ヲ軟和シ膿ヲ膿ヲ膿シ腐肉ヲ分離ス但シ神圣腫諸骨創傷ニハ害アリ

諸 松香 各三百八

黄臘 各九十

六神 各九十

右錫内ニ内レ文火ニ上ヤ煮熬メ硬膏トナス

主治諸般ノ腫瘍ヲシテ膿熟令ム

芫菁 各六十

黄臘 各六十

諸

松香

家猪脂 各二十

加ハ火ヲ下シ煉化メ硬膏トナス

主治鐵椎ノ衰弱ヲ憤起シ病毒齎蓄ヲ外泄ス病能效

不散ト略同シ

癰泡軟膏 ヲラール・テレケニデ・サルフ

化膿膏 七々 芫菁 各末

右調和シ用ニ拱ス

主治上ニ同シ

效子散 ヲエール・テール

白效子 各末

大麥粉 各末

右醋ヲ以テ煮テ泥トナシ作布ニ攤メ布之ヲ貼シ

主治麻痺不遂及諸瘡内攻ス者ニ貼メ其毒ヲ誘導ス

催起メ其毒ヲ皮表ニ引泄令ム又眼喉腫ニ貼メ

腫ニハ肩胛咽喉喉腫ニハ銀ニ貼メ其毒ヲ誘導ス

○膏蝕劑

凝體諸器ヲ腐蝕脫除令ムルノ劑ヲ云ハテ膏蝕劑

ヲ護シ惡性ノ疣贅等ヲ施ス片ハ其部却テ固ク敗

潰爛メ並ニ癌瘡ニ変スルヲアハシ之故ニ固ク意ヲ

用テ之ヲ貼メシ

酸灰膏 ヲフレック・サルフ

石鹼 伊壽地泥 正産者

生石灰 各末

右精意、研和シ用ニ共ス
主治母斑其他汚斑ヲ消除ス此藥ヲ用ニト欲ヤハ先
硬膏ヲ取リ母斑ノ大カニ從テ孔ヲ開キ皮膚膏ニ固貼
シ而メ其母斑上ニ此膏ヲ貼シ又硬膏ヲ以テ其膏ヲ
固封ス凡ソ六時許ニメ其膏潰爛メ痂皮ヲ生ス而後
軟和ノ膏藥ヲ貼シ其痂皮ヲ剝脱シ肌ヲ生ス

龍腦油
消石精

右硝子鑊ニ内レ固封シ煖外ニ置キ時々振蕩スルハ
龍腦油層ヲ開キ精製シ溶化メ油トナリ上面ニ浮リ之ヲ
分テ取リ硝子鑊ニ收メ貯フ蓋シ此油内ニ硝子精四
分一ヲ含有ス
主治疣贅角腫眼腫項肉等及ヒ水綿様ノ贅肉ヲ消除ス
換刀水
生石灰
刺芎亞斯
兩水

録

右鉄壺ニ内レ水ヲ加ハ火ニ上セ木棍ヲ以テ手ヲ住メ
ス攪ヤ煮ル一小時後布ヲ以テ伊過シ又煮テ水氣
ヲ蒸散シ八十錢トナシ硝子鑊ニ收メ密封シ貯フ
主治贅癆息内腫眼腫項肉鼻痔及潰瘍内ノ腐肉ヲ剝
除ス此藥速ニ腐熟スルト至ニ然レバ其疼忽チ止バ
痂ヲ結フ

海塩精
録茶油
蒸餾水

右硝子ノ剝寫兎寫ニ内レ砂火ニ上ヤ蒸餾ス
主治硝子精腫油ノ如ク性甚メ侵蝕ス又他ノ瘰癧精
比スレハ殊ニ凝結ヲ解クノ効アルカ故ニ疣贅復固
息肉及滋長スル肉腫ヲ消ス

詩義利重膏散
赤汞丹
右研和シ極末トナシ患処ニ搽上ス

主治諸般ノ瘰癧肉疔瘰癧等ヲ治ス

○防腐劑

疑體諸品ノ腐壞燻スル者ヲ防止スル処ノ藥劑云

防腐水 ヲレゲシ・ベトラ・ワリテ此

乳香 雁^{十六} 劇永^丹 一カ

右調勻シ 綿撒糸ニ 浸シ患処ニ 貼ス

主治 微毒 怪久 潰瘍 腐骨 疽等ヲ治ス

玄水精 ゲースト・ハン・ペーテシグ・クイウキ

劇永^丹 二カ 火酒 ハキ

右精意ニ 研和シ 密閉シ 貼ス

主治 口益 断頸 腐敗 壞爛 スル者ヲ治ス

龍腦水 ヲレカシニゲ・アリウイシ・ワリテ此

龍腦^丹 砂糖^糖 明各^{十六} 燒酒^{百九十九}

右調勻シ 浸ス^二日 浸置^ス 合劑^ト 止ス

主治 壞血 病等ニ 因テ 断頸 腐爛 スル者ヲ治ス

塩精 密^ハ ヲレニ^フ・ハニ^ゼ・ソウ^ウト^ニ定

海塩精^ニ 滴 玫瑰蜜^六 艾葉^淹 二カ

右調和シ 一時 毎^ニ鳥羽^或ハ筆^ニテ 塗テ 捷効アリ

シ 薬力 後^ニル 片ハ 海塩精^ヲ 增加^メ 四十^滴 至^ル

主治 咽喉 頰内 断頸等ノ 潰瘍 滋蔓 腐壞 或ハ 腐骨 疽 或

角 蕨 及 眼 癢ノ 水 綿 様ノ 息 肉ニ 点シテ 速ニ 消散ス

龍腦 粘 液^カ ヲレ^ス・ス^レ・ム

龍腦^{十六} 虫蠟^比 亞^倍 水^ヲ 以^テ 溶解^ス

右精意ニ 研和シ 用^ニ 拱^ス

主治 疔 瘡 壞 疽 及 一 切 腐 敗ノ 潰 瘍 腐 肉ヲ 分 解シ 良 肉

防腐散 ヲレケニ^ド・ラ^フ・ア^ド・ル

奇那 芸香^各 鹿腦^膏

右細末トナシ 研和シ 患^ニ 死^ニ 擦^上ス

主治 疔瘡 壞疽 及 一 切 腐 敗ノ 潰 瘍 腐 肉ヲ 分 解シ 良 肉

ヲ 生^ス

○ 除毒劑

創傷潰瘍等汚穢壞爛スル者ヲ清刷除除スルノ藥劑ヲ云

近日多膏「エゲイプナセ・サル」

銅錄細末四 脂精 密精

右文火、土セ手ヲ住メス攪セ煮テ軟膏トナス

主治熱壞疽瘡瘡及微毒腺腫潰瘍口中斷顎爪諸病ノ

腐敗潰爛ヲ清刷シ及水俸樣肉ヲ除去ス

疥癬膏ヨキミレフト・セル

硫黃細末 硝砂細末 猪脂精六

右猪油ヲ取り鍋内ニ入レ溶解メ伊豆シ稍冷ルヲ俟

テ徐々ニ硫黃ト硝砂トヲ加ヘ煉化ス若シ復月軟ナ

レ片ハ黃蠟少許ヲ加ヘ硬軟區シキニ適スルヲ要トス

主治疥癬及膚小胞搔痒甚シキ者、効アリ

赤明香油コトデ・ラーグ・バルサム

白蠟三 午酪新鮮者二十四キ銀ル 赤汞丹二錢ニ 龍腦蠟印

右先ッ蠟ヲ鍋内ニ内レ微火ニ上ヤ溶解メ酪ヲ加入

好リ混和令メ微布ニテ厚造シ乳鉢ニ内レ稍冷ルヲ

俟テ下ノ四物ヲ加ヘ精意ニ調和メ膏トナス

主治角膜潰瘍汚点曇暗及眼段微腫眼其他任久ノ微

毒眼ヲ治ス

玄珠香油カウイキ・バルサム

化膿膏十二 赤汞丹二

右調和ス

主治下疳便毒因疔腫骨鬼腫及一切微毒ノ潰瘍ヲ治ス

除毒水コトデ・ラーグ・バルサム

刺朮丹五分 石灰水六分

右精意ニ調和シ疔布ニ蘸メ淋洗ス

主治包皮嫩腫下疳便毒及微毒ニ因スル諸潰瘍ヲ治ス

消疣水 テトゲ・ウラツト・ノ・テル

刺朮丹 一斗末 明礬 靛腦 官粉 各如末 蒸餾醋 再滴

火酒 各十

右調勻シ毎日二次筆端ヲ以テ患処ニ塗リ碎水膏ヲ貼ス此藥患外皮層ニ点スト毎尺層ヲ齧歟スルナシ主治陰疽及腫内疔門等ノ贅肉潰瘍等ヲ消除ス

奇采水 クイッキ・ローテ

刺朮丹 四分 亞蠟亞指 二分 雨水 九分

右乳鉢ニ入レ精意ニ研和ス

主治下疳便毒眼瞼赤爛咽喉腐爛石疔腫色皮膚腫及淋疾白帶下ヲ治ス用ムルニ眩テ微濕トナシ布ニ浸シ患処ヲ淋洗シ或ハ水銃ヲ以テ灌射ス眼嫩腫淋疾等ニハ蜂蜜八錢ヲ加ヘテ洗劑トシ或ハ水銃ヲ以テ灌射ス

青龍乳 クワイツキ・メルク

水銀 一分 亞蠟比亞指 四分 醫粟煉鹽 一分 牛乳 六十錢 若シ煉ルハ大匙計ヲ用ス

右先ツ上ノ三物ヲ取リ研和シ少銀解ク混和スルヲ俟テ牛乳ヲ下ニ攪合メ用ニ供ス主治微毒眼目及咽喉腫潰瘍等ニ蒸餾酢若クハ合劑嗽劑トナス

○ 治愈劑

創傷潰瘍等ヲ癒合愈着令ムル処ノ藥劑ヲ云蓋シ惣創ノ藥劑ハ齧歟ヲ防止シ乾燥シ包扱シ穢雜ヲ和柔シ良液ヲ誘等ス

萃蓋膏 エニグラス・メ・ニ

鉛丹 一分 伸筋 一分 黃蠟 一分 的列益底那 二分

右先ツ上ノ二味ヲ取リ錫内ニ内レ兩水百九十二錢ヲ加ヘ文火ニ上ヤ手ヲ止メス攪セ水氣殆ニトス底那ヲ加ヘ火ヲ下シ黑鉛ヲ摻入シ煉化メ梘子トナス

主治諸般ノ創傷ヲ愈シ諸痛ヲ散シ痲痕ヲ消ス
諸又利 正高月コエンゲルセシムコッレリスラ也

魚鱗鱗着シ抜ル片ハ獸

安息香准絡等

右先ツ魚鱗ヲ取リ温湯ニ浸シ煮テ粘稠トラシメ而
メ安息香准シ内レ又煮テ稀直シキヲ得刷モウ以テ
微布或ハ紙ニ推シ日ニ乾シ又推シ又乾ス此ノ如ク

スル一數回ニメ十分ニ浸透ヤシム用ユルニ臨テ適宜

ニ截ニ唾液或ハ温湯ニテ温シ貼ス

主治傷割剥皮割シ愈ス又最一ノ癩馬膏トナス蓋シ

沒藥油ワリワリハメイルラ

沒藥和未 煮タレ者 鷄子白二十美

右先ツ鷄子白ヲ乳鉢ニ内レ搗碎キ皮ヲ底ニ温湯
少許ヲ以テ濕シ布袋ニ内レ懸ケ其下ニ鉢ヲ
置ケハ透亮赤色ナル油搦ノ液淋滴ス是ヲ取リ硝子
罈ニ貯フ但シ世中腐敗ニ易シ故ニ世中一美ハ燒酒

一美ハ加ノ固封シ貯フ

主治口中唇舌乳頭折裂凍瘡及創處浸瘍ヲ治ス拔尔
撒搦搦ノ實アルヲ以テ膿ヲ排ヒ疼ヲ止メ腐ヲ防キ
肌ヲ生ス

愈創香油ワラシドバルナム

小連翹好酒 拔尔撒搦膏法針ニ 乳香

沒藥和未 煮タレ者 的列並伸十六

右先ツ上ノ三味ヲ取リ鍋内ニ入シ文火ニ上ヤ糠
ニ攪ヤ而氣尽ルニ至リ的列並及拔尔撒搦ヲ内レ伊
過シウシク冷ルヲ俟テ乳没ノ和末ヲ入レ攪ヤ硝子

罈ニ貯フ

主治割傷ヲ愈シ潰瘍ヲ淨刷シ腐肉ヲ分利シ肌肉ヲ
長育ス

小連翹ハシシトナニスコロド

小連翹花穂ヲ採リ陰乾 二百ニ 十美

右浸出又ハ一十二日并炭火ニ上ヤ伊豆ニ貯フ
主治拔ル撒誤抹ノ効アリテ創傷度瘡ヲ愈ス膿ヲ排
キ肉ヲ生ス

乳香精 アリスト・ハンマヌキエス

乳香 三葉 火酒 ハハ 薔薇 九針

右先ツ乳香ヲ取リ乳鉢ニ内レ火酒ヲ加ヘ攪リ、研

和スト片ハ初メ乳香粘桐トナリ而後全ク溶解メ火

而ト混和スルニ至リ薔薇露ヲ加ヘ調勻シ硝子罎ハ

内レ密閉シ貯フ

主治諸般ノ骨割脳膜及大小脳髓ノ成割ヲ愈シ並ニ

鼻内咽喉其他部ノ腐屑ヲ防止ス

和蘭外科要方卷之下終

